

6XIV ROKUFES14

開催レポート

6フェス実行委員会

office action *Office fieldap* garage BLD



2022年8月28日

会場：プラザ阪下

文章：ロクフェス実行委員会

写真：ドロみちゃん

今年も大盛況のうちに終わったロクフェス。

オフロードレースの夏と言えばこれしかないでしょう。

風物詩となったロクフェスの模様をお伝えします。

やっぱり無くてはならないロクフェス。

オフイスアクションと夏とを掛ければ出てくる答えは「ロクフェス」。

それぐらいの認知度と言うか定番でありアタリマエな存在になりました。これはひとえに6時間

間を我をいじめて我を見直す意味修行のようなモーターサイクル競技であり、いつもの気の

知れた仲間と組んだチーム、参加する為だけに組んだチーム、ロクフェスに参加し続けることを目標

にしているチーム、そしてたった一人でストイックに走るアイアンマン

クラス。そんな参加者の色々な想いが合わさったレースが「ロクフェス」なのであります。

この競技を企画した当時はプラザ阪下でのレースが少なくなっていた時期で、それ以前のプラザ阪下と言

えば毎週レースが開催されておりサレンダーライダーは練習する日も無く

実戦が練習というような時代でもありませんでした。

華やかな1980年代から2000年にかけてのヤングライダーが成熟し、その方達の多くが触手を伸ばしたのがこのロクフェスであると思

います。現にアイアンマンV10を達成した辻谷選手はまさにそれであり、参加者の大多数は昔のヤングライダー

であり、そんなロクフェスも14回目となりました。今年のロクフェスはいろいろな

好条件に恵まれて全てが順調に進みました。しかしその6時間の中には

波乱万丈なドラマがあり参加者全員が楽しかったり悲しかったりの記憶

と感動でゴールを迎えることができました。ありがとうございます。実行委員会のメンバーも同じ思い

少し語ってもらいます。

あ、どうも。けんけんです。って、レポート書くのも久しぶりですね

先日、調べ物があってオフイスアクションHPのアーカイブを見ていたら、面白かったのでやっぱりレポ

トは必要だね！ということで、今大会から復活させることにしました。

さて、2009年から始まったロクフェスも、今大会で14回。

始めた時はこんなに続くと思っていなかったけど、皆さんが参加し続けてくれたおかげで、ここまで来れました。

そんな14回大会は、過去最高の89チームがエントリー（コロナなどで

チーム編成の変更などあり、出走は86チーム）

このは今年のロクフェスでも開催しないと、林道六級さんに申し訳ない（勝手に）思って開催を決定しました。

ところが、エントリーが始まって、すぐに林道六級さんは2チームエン

トリーしてくれましたが、その後のエントリーが無く、これはマズイことになったと焦ったものです。林道

六級さんと共にSNSで呼びかけた

りして参加者を募ったところ、そこからどんどん増えてレースが成立するところまで達成できたのでした。

カブやメイトに加えて、魔改造したKX（KLX110エンジン）、CRF70などの参加車両の中で、

ひとときわ、けんけんの目を惹いたのがフェアルさんのストリートマジック。

オリジナルパーツ満載で、カッコ良くて、走らせてみたくなるマシンでした。

レースのレポートは、おやじちゃんにお願いするとして、スタートのお話を。

今年は予選でのグリッド順ではなく、エントリー申し込み順でグリッドが決まる方式を採用しました。今

まで、グリッドを決めると言っても、各クラス内での順番が変わるだけでしたが、今回は全クラス通しの

グリッド順としました。（6-Fesと6-Bizクラスは別に決めて

ます)

ロクフェスのスタートは、基本的にルマン式スタートで、横並びにマシンを並べるのですが、さすがに90台近くを1列に並べるスペースは無く、またその台数が一斉にスタートすると、砂埃などで視界が奪われ、大変危険になると思われるので、変則的ですが3列に並べて、3回のスタートとしました。

後方グリッドスタートの方は、不利になってしまいましたが【レースはエントリーから始まっている】という格言もありますし、

来年のロクフェス15では、ぜひエントリーホールショットを狙っていただきたいと思います。

そういうえば、話は前後しますが、前日土曜日のピット場所取りレースも熱かったですね。事前に話し合っただけといてください〜ってお願いしとききましたが、実際は早い者勝ちというシンプルな世界でした。

こういうのも、好きです(〜♪) 好きと言えば、6-Bizクラスに参加のカブの女性が、集計前のシケインでキャー キャー♪言いながら走ってたのが、実に微笑ましく思えましたよ♡

そんなロクフェス14のレースの内容については、MCおやじちゃんにお願いしましょう。

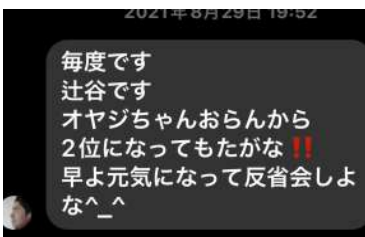


▲唯一のロクフェス皆勤賞。あざす！！

イベント終了後、レポートやろう、という話にとっても焦りました。

すっかりデータを追うためには全チームの全周回データを掘り起こすのです。今回のロクフェスだとのべ5000LAP分のデータを起こしていきます。全部掘り起こして、絞りに絞って。がんばりました。超がんばりました。てなわけでレポートです。

やんごとなき事情でお休みさせていただいていた昨年のロクフェス13。終了後にチャンプからSNSでメッセージをいただきました。



絶対王者を倒した猛者がいる。リベンジに燃えるチャンプ。これは見届ける必要がある、と今年は体調万全に挑みました。新王者のNAMEZOは経歴からも実力充分、朝から挑戦的なコメントを発し、チャンプのリベンジを迎え撃ちます。



▲新旧チャンプ

3列に分けてのスタート。先頭でやってきたのは#18おぎぼー。続いて#53 Brat&KAME・#17軍曹・#301トラクシヨンスポーツと続く。

上位陣は1列目スタートが続く、できるかぎり序盤に逃げておきたいところだが2周目以降、後列スタートの有力チームが順位を上げ、#3ちゃんぶるー・#332ハスクバーナ天下統一会ハイスクール組・#37さなびよんが順位を上げ、上位陣の体系が変わってくる。

一方、前回王者の#13 NAMEZOは2列目スタートで4周目には6位まで順位を上げたものの9周目にマシントラブルを起こしてしまい、1時間持たずにレースを終えてしまっ

た。1時間を経過した時点で#332ハスクバーナ天下統一会ハイスクール組が総合トップに立つ。「壊すか、吹っ飛ぶか、優勝するか」と事前に三択のコメントを出していたが若い二人は快調に走行し「優勝するか」をチョイスしレースを続けていく。アイアンマンでは#17軍曹が徐々に遅れ始め、トップ争いは#3ちゃんぶるーと#37さなびよんに絞られつつある、トップを入れ替えながら周回をかさねていく。

ツイインズ・三人衆・四人組の3階級制覇をねらう@yess830 Brat&KAMEはツイインズ・三人衆では順調にトップを走行していたものの四人組のうち一人が直前に濃厚接触者となり欠場。3人での走行となりトップを走行していたものの苦戦、さらにはマシントラブルで分近クロスしてしまい優勝がおおきく遠のいてしまう。

6-Bizでは#402林道六級と#407レッツゴー3頭が序盤にトップ争いを続け#402がトップで抜け出す。しかし104周目、トラブル発生。25分をロスしてしまい

2番手に後退。

レースが中盤に差し掛かうという頃、予告していた散水車・SCが介入。アレほど抜いたらアカンって言ってたのに追い越した2チーム。60秒のペナルティとなりました。来年のペナルティは正座+反省札つけて走っていただきます(笑)

その後ガス欠・故障等の報告は入ってきたもののレース全体に大きな波乱はなく終盤へ。各クラスのトップはそれぞれ独走中で終盤へ。大きな動きもなく、そのままチェッカーかと思われた。しかし5時間45分に6-Bizトップの#407レッツゴー3頭まさかのフレイム破壊。ここまででトップのままレースを終える。6周差、時間にして10分。2位の林道六級には逆転に向けて千載一遇の大チャンス！どんどん遅れを取り戻していく。総合トップに11が提示された時点でその差は3周、間に合うか？そうして総合トップのマイバイククラス/ハスクバーナ天下統一会・ハイスクール組にチェッカーが振られる。林道六級はチェッカー10秒前に集計を通過し同一周回に。そして最後の周回を無事に走り終え周回数で上回り、逆転優勝となりました。アイアンマンはちゃんぶるーが優勝、王座奪還となりました。Brat&KAMEはツイインズ・三人衆の2クラスを制し、四人組はバイク部A+家s建築工房が制した。



出走86台中78台がチェッカーを受け
てロクフェス14を締めくくった。

いろんな企画や試みをしてき
ましたが、現在のロクフェスを見る
とやはりダートバイクが好き
なやという方達のお祭りである
ことは間違いでなかったと思いま
す。思い返せば10回大会は37チ
ームでした。もうやめようかなん
てことも頭の中を過ぎりました。
しかし、今回の14回目の86チ
ームを見てこの大勢な熟年ライダー達がバ
イクを降りるまでは続けるのが使命
と確信しました。そして今14回目が
終わった直後なのに15回目の作戦を
立ててるチームの多いことに驚きで
す。その夢を叶えて次の今の若いラ
イダーに継承するためにもロクフェ
ス実行委員会は頑張らなくてはな
らない！

15回目もやります。アニバーサ
リー大会です。そしてその先の
20回や30回も60歳代の過去のヤング
なライダーは内燃機関で勝負をした
時代を語っているのでしょうか。そん
な未来なロクフェスは未知なダ
ートバイクに乗る若きライダーが走る
ロクフェスがあるに違いありませ
ん。

みんなロクフェスが

好きなんだから♡

